

平成 14年12月期 中間決算短信 (非連結)

平成 14年 7月 17日

上場会社名 株式会社ミルボン

上場取引所 東京 (市場第一部)

コード番号 4919

本社所在都道府県 大阪府

(URL <http://www.milbon.co.jp>)

問合せ先 責任者役職名 常務取締役

TEL (06) 6928 - 2331

氏名 木村 健一

中間配当制度の有無 有

決算取締役会開催日 平成 14年 7月 17日

単元株制度採用の有無 有 (1単元 100株)

中間配当支払開始日 平成 -年 -月 -日

1. 14年6月中間期の業績 (平成13年12月21日 ~ 平成14年6月20日)

(1) 経営成績 (百万円未満の金額は切り捨てて表示しております)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
14年6月中間期	6,461	6.8	1,380	24.0	1,308	23.5
13年6月中間期	6,049	8.9	1,113	9.2	1,058	9.4
13年12月期	12,616	7.1	2,453	7.9	2,326	7.7

	中間(当期)純利益		1株当たり 中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
14年6月中間期	721	72.7	75	90	-	-
13年6月中間期	417	38.2	45	07	-	-
13年12月期	916	36.6	97	64	-	-

(注) 持分法投資損益 14年6月中間期 - 百万円 13年6月中間期 - 百万円 13年12月期 - 百万円
 期中平均株式数 14年6月中間期 9,503,170株 13年6月中間期 9,265,994株 13年12月期 9,384,901株
 会計処理の方法の変更 無
 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 配当状況

	1株当たり 中間配当金		1株当たり 年間配当金	
	円	銭	円	銭
14年6月中間期	0.00	-	-	-
13年6月中間期	0.00	-	-	-
13年12月期	-	-	35.00	-

(注) 13年12月期期末配当金の内訳
 記念配当 3円 00銭

(3) 財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
14年6月中間期	11,708	7,148	61.1	752.26		
13年6月中間期	10,076	6,279	62.3	660.76		
13年12月期	10,117	6,754	66.8	710.79		

(注) 期末発行済株式数 14年6月中間期 9,502,995株 13年6月中間期 9,503,340株 13年12月期 9,503,223株
 期末自己株式数 14年6月中間期 345株 13年12月期 117株

(4) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
14年6月中間期	1,029	1,452	436	297			
13年6月中間期	1,070	1,811	473	258			
13年12月期	1,704	2,290	343	283			

2. 14年12月期の業績予想 (平成13年12月21日 ~ 平成14年12月20日)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり年間配当金	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭		
通期	13,400	2,510	1,361	35.00	35.00			

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 143円 27銭

1. 企業集団の状況

該当する事項はありません。

2. 経営方針

(1) 経営の基本方針

当社は『髪美しく、人うつくしい・・・』をスローガンとして、ヘアデザイナーを通じて、美しい髪を創る分野に絞った事業を展開しております。当社は、お客様のニーズをいち早く捉え満足できるサービスを提供するために、以下の事項を経営の基本方針としております。

- 1) お客様は美容室であり、そこで働くヘアデザイナーのニーズを満足させる。
- 2) 対象とするのは、頭髪化粧品であり『黒髪』に特化する。
- 3) 美容技術ソフト・サービスを提供できる美容ソフト会社となる。

(2) 利益分配に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策として位置付けると共に、今後の収益力向上のための内部留保による企業体質の強化を図りながら、業績に対応した成果の配分を行うことを基本方針としております。

(3) 目標とする経営指標

当社は、株主資本の効率的な活用及び株主持分単位当たりの成長性の観点から、以下の指標を目標としております。

- 1) ROE (株主資本当期純利益率) 15%以上
- 2) EPS (一株当たり当期純利益) 150円以上

(4) 中期的な会社の経営戦略

ミルボンサロンが、感動的に満足する態勢や活動を実現するために、ヘアカラーを中心とした企業構造への転換を図り、日本人の感性や美的価値観に合う独自の美容技術や製品を開発してまいります。上記を具現化するために、

- 1) ヘアカラー製品開発力を高め、サロンへのフォロー態勢を充実し、ヘアカラー市場を拡大する。
- 2) 首都圏市場への戦略的な人員の投入とサービスセンターの拡充
- 3) 海外市場の基礎を構築する。

を推進してまいります。

(5) 今後の対処すべき課題

当社が収益性と成長性の向上を同時に実現する上での課題は、お客様のニーズをいち早く捉え満足を提供できる技術ソフトと製品を開発し、提案できる知的企業構造を確立することであると考えております。

具体的には次の課題が挙げられます。

- 1) ヘアデザインの流行の変化を素早く捉え、製品開発に生かす TAC 開発システムを充実する。
 - 2) フィールドマン（営業部員）の質と量を高めるとともに、インストラクター（教育部員）の増員を図り、技術ソフトのフォロー体制を充実する。
 - 3) 成長性の高い美容室に営業活動を特化し、効率を高める。
 - 4) 多品種少ロット生産に対応した、効率的な生産体制の実現を目指す。
- (6) 経営管理組織の整備等（コーポレートガバナンスの充実）に関する施策
- 1) 監査機能を一層高めるために、監査部門の充実に努めてまいります。
 - 2) 監査役・監査法人・内部監査室の3者合同会議を定期的実施し、三様監査の充実に努めてまいります。
 - 3) 経営の透明性の向上を図るために、積極的な情報公開に努め、株主・投資家とのコミュニケーションを強化してまいります。

3. 経営成績及び財政状態

(1) 当中間期の概況

当期におけるわが国経済は、米国やアジアをはじめとした世界景気の回復を受け、外需をけん引役に回復の兆しを見せております。また個人消費においては今後の景気回復により雇用面の改善が期待されるという見方があるものの、依然回復感が乏しく予断を許さない状況が続いております。

当美容業界におきましては、ヘアカラー市場がけん引役を果たしましたが、パーマやヘアケア市場の落ち込みによって、業界全体としては横ばい傾向となっております。また、美容室におきましては、個人消費が依然低迷を続ける一方で、新規出店による美容室の増加があり、企業間・店舗間での顧客獲得競争が激化し、美容室の優劣がますます鮮明になっております。

このような状況のもと、当社といたしましては、「感動波及消費を創出していくために、カラーを中心とした新しい技術やメニューを開発し提案する。」をテーマに美容室の増客・増収を提案してまいりました。

その結果、当中間期は売上高 64 億 61 百万円（前期比 106.8%）、経常利益 13 億 8 百万円（前期比 123.5%）、中間純利益 7 億 21 百万円（前期比 172.7%）と増収・増益となりました。

部門別売上高は次のとおりであります。

(パーマメントウエーブ用剤部門) 売上高 12 億 7,581 万円（前年同期比 92.5%）

市場規模としては減少傾向を示しております。当社といたしましては、低迷するパーマ市場を活性化するために、トレンドとなっているヘアカラー&ストレートスタイルを作り上げる「リシオナチュラルストレート（CF・CM・TG）」を発売し、提案活動を行いました。当中間期では、

昨年を下回る結果となりました。

(ヘアケア用剤部門) 売上高 28 億 5,912 万円 (前年同期比 103.4%)

市場規模としましては依然低迷が続いておりますが、ヘアカラーの技術やヘアカラーされた髪をきれいに見せる関連商品が好調に推移し、売れ筋に変化が見られます。当社といたしましては、売れ筋の変化に対応し、カラー毛対応の新製品を発売いたしました。ヘアカラー毛をデザインするのに最も理想的な状態に近づけるよう、美容師さんが毛髪の状態に応じて使い分けのできる「ノワロード PRO」を発売、美容室の高い評価を受け好調に推移しております。また好調なヘアカラー毛専用のシャンプー・トリートメント「ディーセス」に新アイテム「S シリーズ」を発売、ダメージの対応幅を広げることで、新しい顧客の拡大に成功しました。その結果、他の製品の落ち込みを補い伸長することが出来ました。

(染毛剤部門) 売上高 20 億 7,527 万円 (前年同期比 142.4%)

「プロマティスフレーブ」が前年に引き続き好調に推移しております。さらにヘアカラーが褪色した髪に色味だけを補える、トリートメント感覚の中性ヘアカラー「プロマティスフレーブ ADD」を発売いたしました。髪のダメージが気になり、ヘアカラーの間隔が長くなっていた方に新しい提案ができると高い評価を得ています。この「プロマティスフレーブ ADD」によって拡大した窓口に「プロマティスフレーブ」が導入されるという相乗効果もあり、大幅に伸長いたしました。

(その他部門) 売上高 2 億 5,085 万円 (前年同期比 56.2%)

縮毛矯正に使用するアイロンやパーマ時に使用する器具等の売上です。「リシオナチュラルストレート」に使用する「サーマルアイロン FS」の新タイプを発売しましたが、前期実績を大幅に下回る結果となりました。

(2) 当中間期の財政状態

(百万円)

	当中間期	前中間期	増 減
現金・現金同等物期首残高	283	520	236
営業キャッシュフロー	1,029	1,070	40
投資キャッシュフロー (有形固定資産投資)	1,452 (1,378)	1,811 (1,276)	358 (101)
財務キャッシュフロー	436	473	36
為替換算差額	0	5	5
現金・現金同等物純増	13	262	276
現金・現金同等物中間期末残高	297	258	39

- 1) 営業活動によるキャッシュ・フローは、売上高の増加に伴い税引前中間純利益が前中間会計期間と比べ 526 百万円増加しましたが、退職給付引当金の減少額、売上債権の増加額により前中間会計期間に比べ 40 百万円 (前年同期比 3.8%減) 減少いたしました。

- 2) 投資活動によるキャッシュ・フローは、新工場用地と設備投資による有形固定資産取得に 13 億 78 百万円使用したことが主な要因で、14 億 52 百万円の支出となりました。
投資活動全体としては、前中間会計期間に比べ 358 百万円（前年同期比 19.8%減）の支出減少となりました。
- 3) 財務活動によるキャッシュ・フローは、設備投資により長期借入金を調達いたしましたが、長期借入金の返済及び支払配当金の増加により前中間会計期間に比べ 36 百万円（前年同期比 7.8%減）の減少となりました。
上記の結果、現金及び現金同等物は前事業年度より 13 百万円の増加となり、当中間期末残高は 297 百万円（前年同期比 15.2%増）となりました。

(3) 通期の見通し

今後の見通しにつきましては、外部環境の好転から輸出の増勢は当面維持されるものとみられ、また、雇用・所得環境も全般に悪化に歯止めがかかりつつあり、個人消費の持ち直しが期待されております。

当業界におきましても、個人消費の持ち直しとヘアカラー市場の拡大による成長が期待されますが、美容室の優劣が鮮明になっていることから、今後ますます競合が激しくなると予測されます。

このような状況の中、当社といたしましては、上半期に発売した新製品の窓口拡大を着実にを行い、ヘアカラーとヘアカラー関連品（ヘアケア）市場を拡大することで、今期の業績も順調に推移するものと考えております。

4. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間会計期間末 (平成14年6月20日現在)		前中間会計期間末 (平成13年6月20日現在)		前事業年度末 (平成13年12月20日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		%		%		%
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金	327,263		288,023		313,772	
2. 受取手形	759,421		467,155		505,006	
3. 売掛金	1,350,086		1,317,717		1,287,618	
4. たな卸資産	1,310,291		1,335,048		1,329,293	
5. その他	181,581		241,829		132,232	
貸倒引当金	23,927		19,844		25,947	
流動資産合計	3,904,717	33.4	3,629,930	36.0	3,541,976	35.0
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物	1,520,259		1,581,561		1,576,295	
(2) 機械及び装置	623,325		657,509		605,512	
(3) 土地	3,254,230		2,102,664		2,102,664	
(4) 建設仮勘定	522,564		31,710		434,989	
(5) その他	223,817		253,694		251,111	
有形固定資産合計	6,144,196	52.4	4,627,140	45.9	4,970,573	49.1
2. 無形固定資産	119,571	1.0	126,543	1.3	126,938	1.3
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	709,291		1,037,082		612,934	
(2) その他	902,997		712,791		933,428	
貸倒引当金	72,569		56,730		68,179	
投資その他の資産合計	1,539,718	13.2	1,693,142	16.8	1,478,183	14.6
固定資産合計	7,803,487	66.6	6,446,826	64.0	6,575,695	65.0
資産合計	11,708,204	100.0	10,076,757	100.0	10,117,671	100.0

(単位：千円)

科目	期中間会計期間末 (平成14年6月20日現在)		前期中間会計期間末 (平成13年6月20日現在)		前事業年度末 (平成13年12月20日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		%		%		%
(負債の部)						
流動負債						
1. 支払手形	952,572		941,062		921,370	
2. 設備購入支払手形	—		8,399		—	
3. 買掛金	412,978		424,122		270,518	
4. 短期借入金	100,000		—		—	
5. 1年以内返済予定の長期借入金	558,000		259,200		259,200	
6. 未払金	859,462		811,407		555,995	
7. 未払法人税等	554,342		452,118		488,140	
8. 未払消費税等	66,819		66,320		106,640	
9. 返品調整引当金	27,228		28,228		25,240	
10. 賞与引当金	43,640		39,780		42,120	
11. その他	45,711		38,068		54,567	
流動負債合計	3,620,756	30.9	3,068,708	30.5	2,723,792	26.9
固定負債						
1. 長期借入金	729,100		489,600		360,000	
2. 退職給付引当金	107,975		136,590		176,340	
3. その他	101,633		102,423		102,774	
固定負債合計	938,708	8.0	728,613	7.2	639,115	6.3
負債合計	4,559,464	38.9	3,797,321	37.7	3,362,907	33.2
(資本の部)						
資本金	1,150,000	9.8	1,150,000	11.4	1,150,000	11.4
資本準備金	1,049,120	9.0	1,049,120	10.4	1,049,120	10.4
利益準備金	150,000	1.3	150,000	1.5	150,000	1.5
その他の剰余金						
1. 任意積立金	3,549,639		3,059,060		3,059,060	
2. 中間(当期)未処分利益	1,225,292		863,366		1,362,145	
その他の剰余金合計	4,774,932	40.8	3,922,426	38.9	4,421,205	43.7
その他有価証券評価差額金	25,750	0.2	7,889	0.1	15,199	0.2
自己株式	1,062	0.0	—		362	0.0
資本合計	7,148,739	61.1	6,279,435	62.3	6,754,763	66.8
負債及び資本合計	11,708,204	100.0	10,076,757	100.0	10,117,671	100.0

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

期別 科目	当中間会計期間 〔自 平成13年12月21日〕 〔至 平成14年 6月20日〕		前中間会計期間 〔自 平成12年12月21日〕 〔至 平成13年 6月20日〕		前事業年度 〔自 平成12年12月21日〕 〔至 平成13年12月20日〕	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%
売上高	6,461,070	100.0	6,049,829	100.0	12,616,776	100.0
売上原価	2,474,401	38.3	2,428,222	40.1	4,931,051	39.1
売上総利益	3,986,669	61.7	3,621,607	59.9	7,685,724	60.9
販売費及び一般管理費	2,606,298	40.3	2,508,469	41.5	5,231,819	41.5
営業利益	1,380,370	21.4	1,113,137	18.4	2,453,905	19.4
営業外収益	30,423	0.4	65,574	1.1	143,602	1.1
営業外費用	102,736	1.6	119,954	2.0	271,367	2.1
経常利益	1,308,057	20.2	1,058,757	17.5	2,326,140	18.4
特別利益	2,329	0.0	6,029	0.1	12,029	0.1
特別損失	28,906	0.4	309,362	5.1	714,349	5.7
税引前中間(当期)純利益	1,281,480	19.8	755,424	12.5	1,623,821	12.8
法人税、住民税及び事業税	548,000	8.4	447,000	7.4	1,007,500	8.0
法人税等調整額	12,177	0.2	109,167	1.8	300,049	2.4
中間(当期)純利益	721,303	11.2	417,591	6.9	916,370	7.2
前期繰越利益	503,989		445,774		445,774	
中間(当期)未処分利益	1,225,292		863,366		1,362,145	

(3)中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間会計期間	前中間会計期間	前事業年度
		(自 平成13年12月21日 至 平成14年 6月20日)	(自 平成12年12月21日 至 平成13年 6月20日)	(自 平成12年12月21日 至 平成13年12月20日)
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1 . 税引前中間 (期末) 純利益		1,281,480	755,424	1,623,821
2 . 減価償却費		213,449	225,600	470,137
3 . 貸倒引当金の増加額		2,370	56,875	74,427
4 . 賞与引当金の増加額		1,520	630	2,970
5 . 返品調整引当金の増加額		1,988	8,708	5,721
6 . 退職給付引当金の増加額 (減少額)		68,365	136,590	176,340
7 . 受取利息及び受取配当金		1,222	2,423	10,162
8 . 支払利息		7,787	4,823	9,710
9 . 為替差損益		9	4,978	6,076
10 . 投資有価証券売却益		585	18,200	18,200
11 . 投資有価証券売却損		-	494	6,863
12 . 投資有価証券評価損		16,900	78,475	442,859
13 . 固定資産売却益		-	3,595	3,595
14 . 固定資産売却損		-	20,137	20,137
15 . 固定資産除却損		5,705	2,929	4,147
16 . 役員賞与支払額		34,963	51,000	51,000
17 . 売上債権の増加額		316,882	147,201	154,952
18 . たな卸資産の減少額		19,001	39,383	45,138
19 . 仕入債務の増加額		170,553	251,506	79,504
20 . 未払消費税等の増加額 (減少額)		39,820	53,717	94,037
21 . その他		257,748	197,880	49,595
小 計		1,516,677	1,605,777	2,762,233
22 . 利息及び配当金の受取額		2,200	1,046	6,501
23 . 利息の支払額		7,571	5,201	9,881
24 . 法人税等の支払額		481,777	531,165	1,054,322
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,029,529	1,070,456	1,704,530
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 . 有形固定資産の取得による支出		1,378,185	1,276,646	1,730,142
2 . 有形固定資産の売却による収入		-	66,214	66,214
3 . 投資有価証券の取得による支出		51,144	1,626,502	1,626,502
4 . 投資有価証券の売却による収入		8,471	1,066,582	1,080,509
5 . 無形固定資産の取得による支出		16,053	28,102	43,135
6 . 貸付けによる支出		6,080	6,480	13,050
7 . 貸付金の回収による収入		2,218	3,368	9,833
8 . 定期預金預入による支出		7,000	7,000	30,000
9 . 定期預金解約による収入		7,000	7,000	30,000
10 . 差入保証金の差入による支出		1,482	25,214	38,135
11 . 保険積立金の解約による収入		-	27,329	27,329
12 . その他投資等の増加額		10,149	11,786	23,568
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,452,405	1,811,237	2,290,647
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 . 短期借入金増加額		100,000	-	-
2 . 長期借入による収入		900,000	800,000	800,000
3 . 長期借入金の返済による支出		232,100	51,200	180,800
4 . 自己株式の収入と支出の純額		700	245	270
5 . 配当金の支払額		330,823	275,360	275,737
財務活動によるキャッシュ・フロー		436,375	473,193	343,192
現金及び現金同等物に係る換算差額		7	5,006	6,093
現金及び現金同等物の増加額 (減少額)		13,491	262,579	236,831
現金及び現金同等物の期首残高		283,772	520,603	520,603
現金及び現金同等物の中間期末 (期末) 残高		297,263	258,023	283,772

中間財務諸表作成の基本となる重要な事項

1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1) たな卸資産 商 品 先入先出法に基づく原価法 製品・仕掛品 総平均法に基づく原価法 原 材 料 総平均法に基づく原価法 貯 蔵 品 最終仕入原価法に基づく原価法</p> <p>(2) 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 中間期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定） 時価のないもの 移動平均法による原価法</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1) 有形固定資産 定率法によっております。 なお、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）についても定率法によっております。</p> <p>(2) 無形固定資産 定額法によっております。 なお、自社利用のソフトウェアにつきましては社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。</p>
3. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員賞与（使用人兼務役員の使用人分を含む）の支給に充てるため、支給見込額に基づく金額を計上しております。</p> <p>(3) 返品調整引当金 商品及び製品の返品による損失に備えるため、過去の返品率等を勘案し、将来の返品に伴う損失予想額を計上しております。</p> <p>(4) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p>
4. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	<p>外貨建金銭債権債務は、中間期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p>
5. リース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>
6. 中間キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	<p>中間キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>
7. その他中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>消費税等の会計処理について 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。 なお、仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺のうえ、未払消費税等として表示しております。</p>

表示方法の変更

設備購入支払手形の表示	前中間会計期間において、区分掲記しておりました「設備購入支払手形」は、負債及び資本の合計額の100分の1以下であるため、流動負債の「支払手形」に含めて表示することといたしました。 なお、当中間期末の流動負債の「支払手形」に含まれている設備購入支払手形は、32,551千円であります。
-------------	--

追加情報

自己株式の表示	前中間期末まで資産の部に計上しておりました自己株式（前中間期末残高流動資産526千円）は、中間財務諸表等規則の改正により当中間期から資本の部の末尾に表示しております。
---------	---

注記事項

(中間貸借対照表関係)

当中間会計期間末 (平成14年 6月20日現在)	前中間会計期間末 (平成13年 6月20日現在)	前事業年度末 (平成13年12月20日現在)
1. 有形固定資産の減価償却累計額 2,760,290 千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 2,386,064 千円	1. 有形固定資産の減価償却累計額 2,601,740 千円
2. 担保に供している資産並びに対応債務	2. 担保に供している資産並びに対応債務	2. 担保に供している資産並びに対応債務
(1)担保に供している資産	(1)担保に供している資産	(1)担保に供している資産
現金及び預金 (定期預金)	現金及び預金 (定期預金)	現金及び預金 (定期預金)
建 物 978,395 千円	建 物 778,150 千円	建 物 1,007,592 千円
土 地 1,207,694 千円	土 地 327,003 千円	土 地 1,207,694 千円
合 計 2,186,089 千円	合 計 1,125,153 千円	合 計 2,215,286 千円
(2)担保資産に対応する債務	(2)担保資産に対応する債務	(2)担保資産に対応する債務
1年以内返済予定の長期借入金 558,000 千円	1年以内返済予定の長期借入金 192,000 千円	1年以内返済予定の長期借入金 259,200 千円
長期借入金 729,100 千円	長期借入金 368,000 千円	長期借入金 360,000 千円
合 計 1,287,100 千円	合 計 560,000 千円	合 計 619,200 千円
	定期預金は、取引先の銀行借入金に対する担保提供資産であります。	
受取手形割引高 502,042 千円	受取手形割引高 748,625 千円	受取手形割引高 632,217 千円

(中間損益計算書関係)

当中間会計期間 〔自平成13年12月21日〕 〔至平成14年6月20日〕	前中間会計期間 〔自平成12年12月21日〕 〔至平成13年6月20日〕	前事業年度 〔自平成12年12月21日〕 〔至平成13年12月20日〕
1. 営業外収益の主な内容	1. 営業外収益の主な内容	1. 営業外収益の主な内容
受取利息 1,126 千円	受取利息 2,259 千円	受取利息 3,961 千円
仕入割引 6,500 千円	保険解約差益 24,334 千円	受取配当金 6,200 千円
	投資有価証券売却益 18,200 千円	仕入割引 12,173 千円
		投資有価証券売却益 18,200 千円
2. 営業外費用の主な内容	2. 営業外費用の主な内容	2. 営業外費用の主な内容
支払利息 7,787 千円	支払利息 4,823 千円	支払利息 9,710 千円
売上割引 92,533 千円	売上割引 82,914 千円	売上割引 179,141 千円
3. 特別損失の主な内容	3. 特別損失の主な内容	3. 特別損失の主な内容
投資有価証券評価損 16,900 千円	退職給付会計基準変更時差異 197,549 千円	退職給付会計基準変更時差異 197,549 千円
		投資有価証券評価損 442,859 千円
4. 減価償却実施額	4. 減価償却実施額	4. 減価償却実施額
有形固定資産 194,342 千円	有形固定資産 208,923 千円	有形固定資産 435,465 千円
無形固定資産 17,615 千円	無形固定資産 15,209 千円	無形固定資産 31,451 千円

(中間キャッシュ・フロー計算書関係)

(単位：千円)

当中間会計期間 〔自平成13年12月21日〕 〔至平成14年6月20日〕	前中間会計期間 〔自平成12年12月21日〕 〔至平成13年6月20日〕	前事業年度 〔自平成12年12月21日〕 〔至平成13年12月20日〕
現金及び現金同等物の中間期末残高と 中間貸借対照表に掲記されている科目の 金額との関係	現金及び現金同等物の中間期末残高と 中間貸借対照表に掲記されている科目の 金額との関係	現金及び現金同等物の期末残高と貸借 対照表に掲記されている科目の金額との 関係
(平成14年6月20日現在)	(平成13年6月20日現在)	(平成13年12月20日現在)
現金及び預金残高 327,263	現金及び預金残高 288,023	現金及び預金残高 313,772
預入期間が3か月を 超える定期預金 30,000	預入期間が3か月を 超える定期預金 30,000	預入期間が3か月を 超える定期預金 30,000
現金及び現金同等物 <u>297,263</u>	現金及び現金同等物 <u>258,023</u>	現金及び現金同等物 <u>283,772</u>

(リース取引関係)

期別 項目	当中間会計期間	前中間会計期間	前事業年度																																																						
	〔自 平成13年12月21日 至 平成14年 6月20日〕	〔自 平成12年12月21日 至 平成13年 6月20日〕	〔自 平成12年12月21日 至 平成13年12月20日〕																																																						
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるものの以外のファイナンス・リース取引	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1. リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>中間期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車両及び運搬具</td> <td>31,079</td> <td>19,165</td> <td>11,913</td> </tr> <tr> <td>工具器具・備品</td> <td>166,241</td> <td>81,559</td> <td>84,681</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>197,320</td> <td>100,725</td> <td>96,595</td> </tr> </tbody> </table>	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額	千円	千円	千円	車両及び運搬具	31,079	19,165	11,913	工具器具・備品	166,241	81,559	84,681	合計	197,320	100,725	96,595	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>中間期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車両及び運搬具</td> <td>31,079</td> <td>12,803</td> <td>18,276</td> </tr> <tr> <td>工具器具・備品</td> <td>167,028</td> <td>59,140</td> <td>107,887</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>198,107</td> <td>71,943</td> <td>126,163</td> </tr> </tbody> </table>	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額	千円	千円	千円	車両及び運搬具	31,079	12,803	18,276	工具器具・備品	167,028	59,140	107,887	合計	198,107	71,943	126,163	<table border="1"> <thead> <tr> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th>千円</th> <th>千円</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車両及び運搬具</td> <td>31,079</td> <td>15,984</td> <td>15,094</td> </tr> <tr> <td>工具器具・備品</td> <td>166,241</td> <td>59,762</td> <td>106,478</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>197,320</td> <td>75,747</td> <td>121,573</td> </tr> </tbody> </table>	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額	千円	千円	千円	車両及び運搬具	31,079	15,984	15,094	工具器具・備品	166,241	59,762	106,478	合計	197,320	75,747	121,573
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額																																																						
	千円	千円	千円																																																						
	車両及び運搬具	31,079	19,165	11,913																																																					
	工具器具・備品	166,241	81,559	84,681																																																					
	合計	197,320	100,725	96,595																																																					
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	中間期末残高相当額																																																						
	千円	千円	千円																																																						
	車両及び運搬具	31,079	12,803	18,276																																																					
工具器具・備品	167,028	59,140	107,887																																																						
合計	198,107	71,943	126,163																																																						
取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額																																																							
千円	千円	千円																																																							
車両及び運搬具	31,079	15,984	15,094																																																						
工具器具・備品	166,241	59,762	106,478																																																						
合計	197,320	75,747	121,573																																																						
2. 未経過リース料中間期末残高相当額	2. 未経過リース料中間期末残高相当額	2. 未経過リース料中間期末残高相当額	2. 未経過リース料期末残高相当額																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>46,581</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>50,013</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>96,595</td> <td>千円</td> </tr> </tbody> </table>		46,581	千円	1年以内			1年超	50,013	千円	合計	96,595	千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>44,507</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>81,656</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>126,163</td> <td>千円</td> </tr> </tbody> </table>		44,507	千円	1年以内			1年超	81,656	千円	合計	126,163	千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>48,422</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>73,150</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>121,573</td> <td>千円</td> </tr> </tbody> </table>		48,422	千円	1年以内			1年超	73,150	千円	合計	121,573	千円																			
	46,581	千円																																																							
1年以内																																																									
1年超	50,013	千円																																																							
合計	96,595	千円																																																							
	44,507	千円																																																							
1年以内																																																									
1年超	81,656	千円																																																							
合計	126,163	千円																																																							
	48,422	千円																																																							
1年以内																																																									
1年超	73,150	千円																																																							
合計	121,573	千円																																																							
3. 支払リース料	3. 支払リース料	3. 支払リース料	3. 支払リース料																																																						
24,977 千円	22,453 千円	44,325 千円																																																							
4. 減価償却費相当額	4. 減価償却費相当額	4. 減価償却費相当額																																																							
24,977 千円	22,453 千円	44,325 千円																																																							
5. 減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	5. 減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	5. 減価償却費相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。																																																							
6. 上記注記は、有形固定資産の中間期末残高等に占める取得価額相当額及び未経過リース料中間期末残高相当額の割合が低いいため、支払利子込み法によっております。	6. 上記注記は、有形固定資産の中間期末残高等に占める取得価額相当額及び未経過リース料中間期末残高相当額の割合が低いいため、支払利子込み法によっております。	6. 上記注記は、有形固定資産の期末残高等に占める取得価額相当額及び未経過リース料期末残高相当額の割合が低いいため、支払利子込み法によっております。																																																							

(有価証券関係)

(当中間会計期間)(平成14年6月20日現在)

1.時価のある有価証券

(単位:千円)

その他有価証券	取得原価	中間貸借対照表計上額	差額
株 式	595,942	642,944	47,001
その他	54,701	51,717	2,984
計	650,644	694,661	44,017

(注)当中間期における減損処理額は16,900千円であります。

2.時価評価されていない主な有価証券

(単位:千円)

その他有価証券	中間貸借対照表計上額
非上場株式(店頭売買株式を除く)	14,630

(前中間会計期間)(平成13年6月20日現在)

1.時価のある有価証券

(単位:千円)

その他有価証券	取得原価	中間貸借対照表計上額	差額
株 式	916,856	941,054	24,198
その他	92,032	81,319	10,712
計	1,008,888	1,022,374	13,485

2.時価評価されていない主な有価証券

(単位:千円)

その他有価証券	中間貸借対照表計上額
非上場株式(店頭売買株式を除く)	14,630

(有価証券関係)

(前事業年度)(平成13年12月20日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	種 類	取得原価	貸借対照表計上額	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1) 株式	165,361	176,692	11,331
	小計	165,361	176,692	11,331
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1) 株式	404,223	371,138	33,085
	(2) その他	54,701	50,474	4,227
	小計	458,924	421,612	37,312
合計		624,286	598,304	25,982

(注)「貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの」には減損処理を行ったものが含まれております。なお、前期における減損処理額は410,889千円であります。

2. 前事業年度中に売却したその他有価証券(自平成12年12月21日 至平成13年12月20日)

(単位:千円)

売却額	売却益の合計	売却損の合計
1,080,509	18,200	6,863

3. 時価のない有価証券の内容及び貸借対照表計上額

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	摘 要
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	14,630	

(デリバティブ取引関係)

当中間会計期間 〔自 平成13年12月21日 至 平成14年 6月20日〕	前中間会計期間 〔自 平成12年12月21日 至 平成13年 6月20日〕	前事業年度 〔自 平成12年12月21日 至 平成13年12月20日〕
該当する事項はありません。	同左	同左

(持分法損益等)

当中間会計期間 〔自 平成13年12月21日 至 平成14年 6月20日〕	前中間会計期間 〔自 平成12年12月21日 至 平成13年 6月20日〕	前事業年度 〔自 平成12年12月21日 至 平成13年12月20日〕
該当する事項はありません。	同左	同左

5. 部門別売上明細表

(単位：千円)

科目	期中間会計期間 (自 平成13年12月21日 至 平成14年 6月20日)		前中間会計期間 (自 平成12年12月21日 至 平成13年 6月20日)		増減金額	前事業年度 (自 平成12年12月21日 至 平成13年12月20日)	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	金額
			%	%			%
パーマメントウェーブ用剤	1,275,818	19.7	1,379,923	22.8	104,105	2,825,667	22.4
ヘアケア用剤	2,859,120	44.3	2,765,577	45.7	93,543	5,834,528	46.2
染毛剤	2,075,275	32.1	1,457,576	24.1	617,699	3,187,912	25.3
その他	250,856	3.9	446,752	7.4	195,896	768,668	6.1
合計	6,461,070	100.0	6,049,829	100.0	411,241	12,616,776	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

6. 主要製品の期中受注高及び受注残高

当社は見込生産を行っておりますので、該当する事項はありません。